

小学校・中学校・高校の先生方へ

お茶の水女子大学

海洋教育促進プログラム（日本財団助成事業）による

「海からの贈り物（ウニ）」教材配布の募集!! (27 Oct 2014)

## 1. 受精観察コース（卵・精子の提供、100校募集）

発生の実験材料として、生きたウニではなく、冷蔵庫で保存できる卵と精子を送付しますので、あまり経験の無い方でも簡単にできます。提供は無料です。

1月下旬から2月にかけて、以下のスケジュールで金曜日に配達します。

1月30日（金）配達 → 2月 2日（月）からの週の実施

2月 6日（金）配達 → 2月 9日（月）からの週の実施

2月13日（金）配達 → 2月16日（月）からの週の実施

2月20日（金）配達 → 2月23日（月）からの週の実施

\*申込方法：ホームページ (<http://www.marine.bio.ocha.ac.jp>) より、申込書をダウンロードしていただき、必要箇所を記入の上、メールにてお申し込みください ([wangan@cc.ocha.ac.jp](mailto:wangan@cc.ocha.ac.jp))。E-mail が困難な場合、FAX で受け付けます (0470-20-9011)。

\*申込〆切：12月5日（金）。先着順。100校に達した時点で〆切ります。

（実施日時が未定の場合でも、期日までにお申し込みください。日程が決まり次第、こちらに連絡をしてください。）

## 2. ポケット飼育コース（幼生から稚ウニまでの飼育、10校募集）

生徒各自がプルテウス幼生から変態を経て稚ウニまで、自分の容器で飼育観察するコースです。1月中旬より支援いたします。

センターから、必要な器具類を無料にて貸与します。器具数に限りがあるため、先着10校とし、初めて申し込む学校を優先します。またこの10校以外にも、器具類を自分で用意すれば、海水や餌等は提供します。お問い合わせください。

このコースで使用する幼生は、“1.受精コース”を申し込み、幼生を準備してください。ご自分でウニを用意して実験されていれば、“1.受精観察コース”を申し込む必要はありません。成体のウニの提供も別途行っていますが、数に限りがあり、毎年ご利用の学校以外への提供は難しい状況です。『4.その他\*ウニ（成体）の提供について』をご参照ください。

\*申込方法：ホームページ (<http://www.marine.bio.ocha.ac.jp>) より、申込書をダウ

ンロードしていただき、必要箇所を記入の上、メールにてお申し込みください（wangan@cc.ocha.ac.jp）。E-mail が困難な場合、FAX で受け付けます（0470-20-9011）。

\* 申込〆切：12月5日（金）。先着順。10校に達した時点で〆切ります。

### 3. 事前研修のお知らせ

本プログラムに即した事前研修を行います。本プログラムの導入を考えている方や、実験方法に不安がある方は是非ご参加ください。研修は半日を予定していますが、当センターに宿泊することも可能です。遠方からの参加希望の方、じっくり観察をしたい方、他の教員の方と交流を深めたい方など、ぜひこの機会をご利用ください。

2日目には、ウニ以外の研修も行う予定で、ウミホテルについての内容を検討しています。これまで、海藻を用いた色素単離実験や海藻アート、ウニ卵を用いた実験などに関する研修も行ってきました。もしやってみたい内容がございましたら、申込み用紙の所定欄に記入ください。

日時：12月27日（土）13時30分～17時30分 ウニの発生研修

12月28日（日）9時～12時 ウミホテルの生物学 他

また、先生方のご都合に合わせて随時、研修を行っています（日帰り研修、2時間程度）。上記の日程で都合がつかない場合は、こちらもご利用ください。

\* 館山で行う研修に参加の教員には旅費支給・出張依頼文書が可能です。

### 4. その他

\* 取組みが終了したら、報告書を提出してください。その際、実験に使用した卵について、使用前の段階で卵がどのくらい崩壊しているのか、受精率はどのくらいか、割合をお知らせください。（報告書に記入欄があります。）また、今回の取組みの様子の分かる教室の写真（授業風景）を提供してください（幼生などの顕微鏡の写真ではありません）。写真のファイルを数枚、この報告書のファイルと一緒にメール添付でお送りください。写真は関連のシンポジウムや報告書等で使用させて頂くことがありますのでご了解ください。ウニを利用した授業の学習指導案なども差し支えなければご提供お願いします。

\* ウニ（成体）の提供について

採卵用のウニ（成体）の提供は、従来から行っている材料提供のページ（<http://marine.bio.ocha.ac.jp/tateyamauserJ09.htm>）をご覧ください（有料）。但し、あまり余裕はないので、新規の学校は難しい状況です。詳しくは直接ご相談下

さい。

\* お問い合わせ：

wangan@cc.ocha.ac.jp (e-mail が使えない場合 FAX 0470-20-9011)

お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター tel 0470-29-0838